

シンナガサキミーていんぐ開催レポート

i n 西浦上小学校区



令和6年9月28日（日）、自治会や育友会、育成協、民生児童委員、消防団、地元事業者など16人の皆さんにお集まりいただき、西浦上小学校区の「シンナガサキミーていんぐ」を開催しました。

自己紹介では、7年ぶりに住吉コッコデショが披露された住吉まつりや子どもからシニア世代までが一緒に楽しむ三世代交流会、西浦上小学校前のこいのぼり揚げなどの特色ある地域活動などをお話いただきました。



いただいたご意見

①こどもの遊び場について

こどもの遊び場が少ないので、こどもが安心して遊べる場所を増やしてほしい。

市の考え方
回答

子育て支援施策に関するご意見のうち、こどもの遊び場に関するものは、他の地域でも、屋外・屋内問わず多くいただいております。

身近な遊び場となる公園については、現在市内に約800箇所の公園がありますが、地域によって公園の規模や遊具の配置状況は様々となっており、公園を利用する世代によって、求める機能が多様であることから、地域に応じた公園整備を行っているところです。そのようなことから、長崎市では、こどもたちがのびのび遊ぶことができる大型遊具を備えた公園を近郊部や郊外部に16箇所設置しています。そのほか、令和2年度から令和4年度にかけては、稲佐山公園や長崎のもぎき恐竜パーク、長崎東公園に、新たなユニバーサルデザイン遊具を設置したところです。また、式見地区にある「あぐりの丘」に全天候型子ども遊戯施設「あぐりドーム」を令和4年10月にオープンしており、多くの子育て世帯の方にご利用いただいております。

長崎市内の公園は市ホームページ内の「ながさき市お出かけ公園ナビ」で紹介していますので、公園情報を調べる際はご活用ください。

また、今後の整備予定の桜町近隣公園と川口公園につきましては、民間と連携しながら整備を進めるよう検討しております。

現在、長崎市では、喫緊の課題である人口減少問題を克服するため、特に重要な施策の一つとして「少子化対策」を掲げ、様々なこども施策の充実に取り組んでおりますので、引き続き子育てしやすい環境づくりに取り組んでまいります。

②自治会の加入促進について

マンションがどんどんできていくが、住民がなかなか自治会活動に関心を示さない。自治会の存在は何なのか、必要性は何なのか、なぜ必要なのかということを確認に打ち出して、対策するべきでないか。

市の考え方
回答

自治会活動では、地域の困り事の共有や対策を話し合っ暮らしやすさを保ったり、防犯・防災活動など、いざという時のための備えを行ったりしているところもあります。こういった活動は、地域の安全安心な暮らしを支える自治会の重要性を示す事例として周知に努めています。

また、自治会の加入促進のために、毎年11月を自治会加入促進月間として「加入促進キャンペーン」を実施するとともに、新規建設マンション等への自治会加入の働きかけ、大学生への加入促進チラシ等の配布、企業を通じた自治会加入依頼など、様々な観点からの取組を行っています。さらに今年度は、自治会活動に興味がない子育て世代含む若者世代へ向けた自治会活動の啓発動画の制作し、PRを行っているところで



▲PR動画

③スクールゾーンの安全確保について

スクールゾーンでスピードを出している車が多いなど、危険箇所等があるので安全確保を考えてほしい。

市の考え方
回答

長崎市通学路交通安全プログラムにより、平成24年度からすべての小学校の通学路を計画的に点検しており（5年に1度）、地元・警察・教育委員会と連携しながら必要な対策を実施しています。令和3年度には、通学路緊急合同点検も行っており、国からの重点的な補助を受けながら防護柵や歩道等の整備を集中的に行っており、西浦上小学校区域内でも一部、防護柵等の対策を実施しているところもあります。

また、各小学校区に組織されている子どもを守るネットワークが実施する日常的なパトロールにおいて、こどもにとって危険箇所があればご報告いただき、必要な対策に努めています。

引き続き、関係部局で連携しながら、こどもの安全・安心な環境づくりに努めていきます。

④川平公園のトイレについて

川平公園は、小さい男女兼用トイレが1つしかなく、非常に不便。令和6年度までに改築か増設かをしていただけたという話だったが、どのような予定なのか。

市の考え方
回答

女性用トイレと男女共用トイレの増設工事を令和7年2月21日までの工期で施工中です。なお、現在使用しているトイレは、工事完了後、男性用トイレとなります。

そのほか、「自治会の適正規模を考えてほしい」、「地域活動の拠点整備を考えてほしい」などのご意見をいただきました。

鈴木市長のひと言



皆さんのお話をお聴きする中で、少子高齢化、担い手不足など地域課題が深刻になっているという状況がよく分かりました。この課題に取り組むためにも、地域の皆様のお声をしっかりと聴き、そして、市政に反映していくことが大切だと改めて認識しました。

今後も、様々な形で市にご意見を寄せていただければと思います。市も地域の皆さんと一緒に、しっかりと考えていきたいと思っています。

参加者からの感想

各地区、団体など、それぞれの悩み、意見が出て、有意義な話し合いが出来て良かったと思います。

自治会加入問題など、なかなか難しい問題の話し合いとなりましたが、問題点も見えてきて有意義でした。

直接、市長に聞いていただく意義は強いと感じました。

市長の考えについて知ることができ、直接やり取りができるのがとてもよかった。

